

令和5年3月29日

卒業生アンケート調査結果について

IR室

令和5年1月～2月にかけてキャリア支援センターが実施したアンケート調査結果について報告いたします。

1. アンケート回答卒業生 155人

2. 卒業生プロフィール（詳細別紙1）
 - ①卒業年度 1993年～2022年（開学以来全年度）
 - ②男女比率 女性91.6%、男性8.4%
 - ②現在の勤務先業種
美容室 29%
福祉施設 7.1%
化粧品 5.8%
アイラッシュ 5.2% など
 - ③勤続年数（現在の職場）
10年以上 28.7%
6年～10年 14%
4年～6年 13.3%
2年～4年 18.2%
2年未満 25.9%
 - ④役職（現在の職場）
一般社員 63.2%
管理職 10.3%
経営者 20.6%
 - ⑤最初の勤務先業種
美容室 65.2%
エステサロン 7.7%
化粧品 7.7% など
 - ⑥最初の勤務先勤続年数
10年以上 8.7%
6年～10年 8.7%
4年～6年 14%
2年～4年 26.7%
2年未満 25.9%

3. 本学で受けた教育の結果、学習成果としてどの能力資質が身に付いたと考えるか
 (「身についた」という評価の割合)

①豊かな教養	76.1%
②確かな専門性	69.7%
③創造的な感性	57.4%
④社会的な実践力	43.9%
⑤グローバルな視野	47.7%

5. 本学での学習成果は実社会でどの程度役にたったか

①豊かな教養	73.5%
②確かな専門性	68.4%
③創造的な感性	58.7%
④社会的な実践力	52.9%
⑤グローバルな視野	58.7%

6. 能力・資質が身についたか

(「身についた」という回答の割合)

①コミュニケーション能力	60.1%	(企業評価 91.7%)
②自己理解・主体的行動力	57.4%	(同 83.3%)
③課題発見・対応能力・企画力・計画力	48.4%	(同 66.7%)
④創造力・論理的思考	57.4%	(同 75.0%)
⑤学習習慣・自己啓発	54.8%	(同 91.7%)
⑥コンプライアンス・倫理観・モラル	46.5%	(同 75.0%)
⑦専門知識・技術	73.5%	(同 91.7%)
⑧文章表現力・数的処理能力	30.3%	(同 58.3%)
⑨国際感覚・異文化理解力	49.0%	(同 41.7%)
⑩外国語運用力	22.6%	(同 16.7%)
⑪チームワーク・リーダーシップ	41.9%	(同 100.0%)
⑫一般知識・幅広い教養	58.1%	(同 91.7%)

6. 本学で学んだ科目で、実社会で役立つもの (複数回答可)

・美容技術・理論・実習	41 票
・着付	33 票
・メイク	27 票
・マナー・ホスピタリティ	11 票
・介護	11 票

・茶道	8票
・色彩学、美術	7票
・香粧品	6票
・華道	5票
・英語	5票
・栄養学	5票

その他様々な科目が挙げられているが、「短大で学んだ様々な科目は全般的に役に立っているのに、一つに絞るのが難しい」という声が複数寄せられている（昨年同様）。総じて本学在学中に受けた授業科目について、卒業生皆さんの役に立っているとの評価が大半であった。

7. 考察

- (1) 昨年度のアンケート回答者は92人だったが、今回は155人で統計の信頼性が格段に向上した。幅広くアンケート調査を実施いただいた点、担当いただいたキャリア支援課にお礼を申し上げたい。
- (2) 今回は卒業生に対し、本学の活動への協力について自由に記述してもらったところ、今回のようなアンケートへの協力についてほぼ全員から同意が得られた。また、社会人メンターとして在学生の様々な相談に乗りたいとの意向が20名以上の方から寄せられた。更に「お世話になった母校のことならできるだけ協力したい」との意見も寄せられている。
このような卒業生の皆さんの熱い期待に応えることが、我々教職員に課せられた使命であると痛感した。
- (3) 細目についてみると、実社会で役にたった学習成果は、「確かな専門性（68.4%）」を押さえて「豊かな教養（73.5%）」が第一であった。これは前年度調査と同様の傾向である。卒業生の就職先が美容室中心であり、専門性の高さが求められるのは当然であるが、むしろ「豊かな教養に裏打ちされた専門性と全人格」が求められていると感じられた。
- (3) 企業アンケートの結果では、社会人基礎力として企業が重視している能力・資質は1位コミュニケーション能力、2位自己理解・主体的行動力、3位チームワーク・リーダーシップ、4位学習習慣・自己啓発であった。
卒業生自身の「身についた」という自己評価は①コミュニケーション能力60.1%、②自己理解・主体的行動力57.4%、③チームワーク・リーダーシップ41.9%、④学習習慣・自己啓発54.8%であった。

(4) 企業が卒業生に要求する内容は、「専門知識・技術の習得」だけでなく、コミュニケーション能力や自己理解・主体的行動力など一般的な社会人基礎力が重視されている。

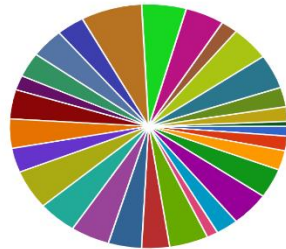
今回のアンケート調査では、社会人基礎力 12 のカテゴリーのうち 6 項目で 50%超の習得度となったが、残り 6 項目（外国語運用力、文章表現力・数的処理能力、チームワーク・リーダーシップ、コンプライアンス・倫理観・モラル、課題発見・対応能力・企画力・計画力、国際感覚・異文化理解力）では今一步の習得度であった。

ただし、卒業生の自己評価より企業側の評価が高い項目が大半（12 項目中 10 項目）であり、卒業生の謙虚な姿勢が見て取れる。我々の教育スタンスとして、卒業生が自信を持って活動できるよう、教育上配慮していくことも必要と考える。

以上

2. 卒業年度

155 件の回答

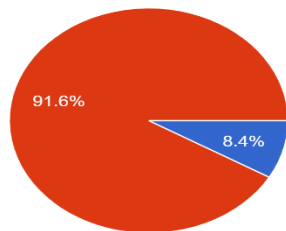


- 1993年
- 1994年
- 1995年
- 1996年
- 1997年
- 1998年
- 1999年
- 2000年

▲ 1/4 ▼

4. 性別

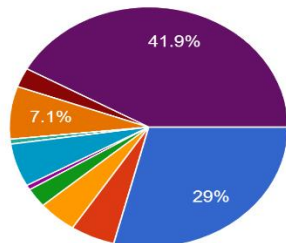
155 件の回答



- 男性
- 女性

5. 現在の勤務先の業種を選択してください。

155 件の回答

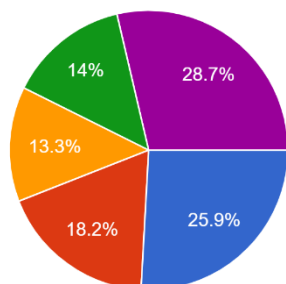


- 美容室
- アイラッシュ
- エステサロン
- ネイルサロン
- 写真スタジオ
- 化粧品
- ブライダル
- ホテル

▲ 1/3 ▼

6. 現在の勤務先企業の勤続年数をお教え下さい。

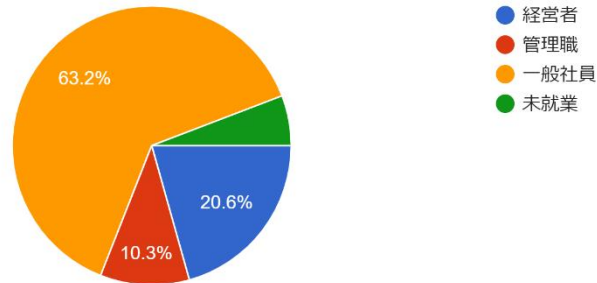
143 件の回答



- 2年未満
- 2年以上～4年未満
- 4年以上～6年未満
- 6年以上10年未満
- 10年以上

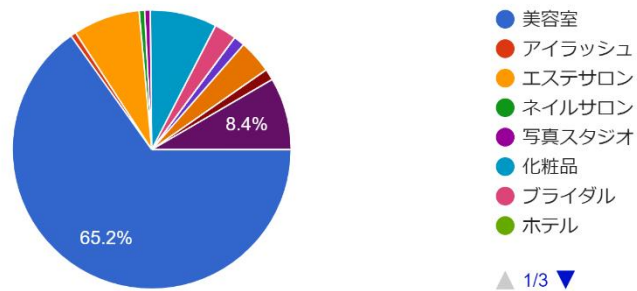
8. 役職について

155 件の回答



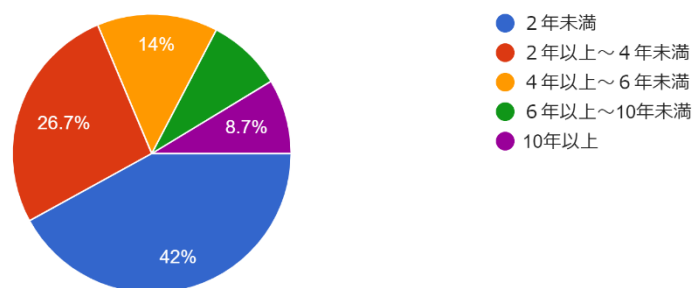
9. 卒業後最初の勤務先の業種を選択してください

155 件の回答

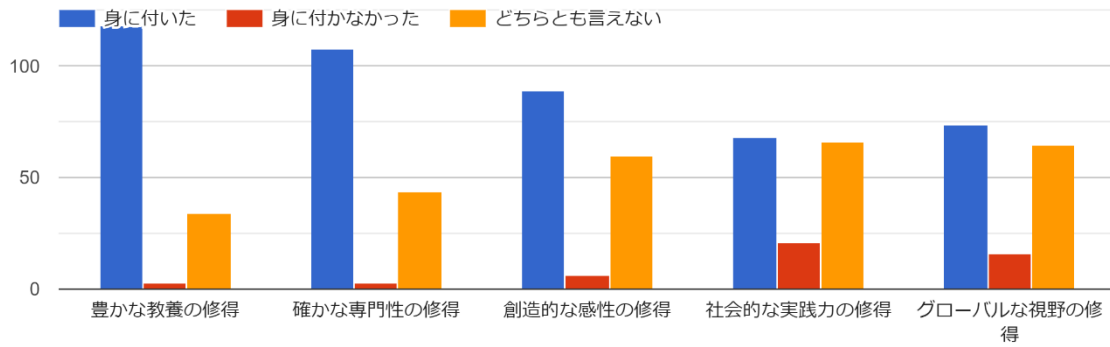


10. 卒業後最初に就職した企業の勤続年数をお教え下さい。

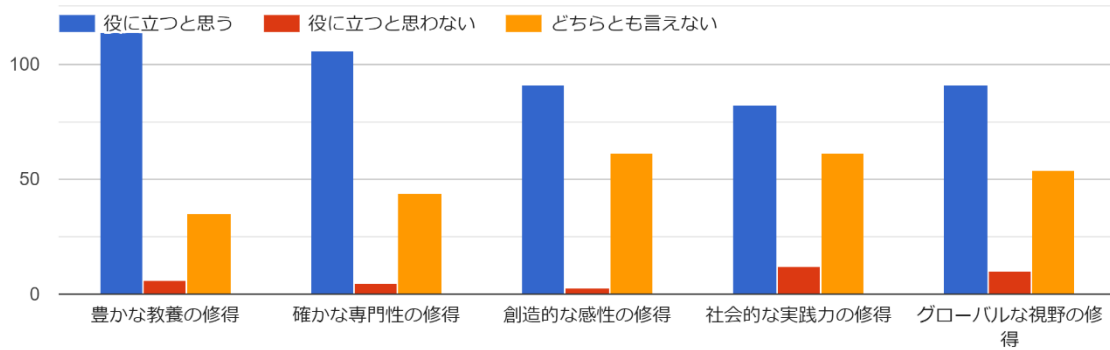
150 件の回答



1.1. 山野美容芸術短期大学の教育について、「...能力資質がどれだけ身に付いたか教えてください」



1.2. 山野美容芸術短期大学の教育について、実...においてどの程度役に立つと思うか教えてください



1.3. 山野美容芸術短期大学の教育について、能力・資質が身に付いたかを教えてください

